



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月26日

上場会社名 富士古河E&C株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1775 URL http://ffec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 靱井 丈一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 小田 茂夫 (TEL) 044-548-4500
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	34,231	16.5	1,374	187.3	1,337	172.7	902	255.8
28年3月期第2四半期	29,395	3.2	478	33.2	490	△5.9	253	△26.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 694百万円(124.9%) 28年3月期第2四半期 308百万円(△21.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	20.07	—
28年3月期第2四半期	5.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	41,253	15,125	35.1
28年3月期	47,627	14,841	29.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 14,467百万円 28年3月期 14,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,500	0.1	3,700	0.2	3,700	△0.5	2,350	12.3	52.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	45,132,809株	28年3月期	45,132,809株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	158,844株	28年3月期	158,424株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	44,974,282株	28年3月期2Q	44,978,012株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成28年11月25日にアナリストおよび機関投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による各種政策などを背景に雇用・所得環境の改善傾向が続きましたが、円高の進行などによる企業収益への影響や、新興国をはじめとした海外景気の下振れ懸念、テロなどの地政学的リスクの高まりなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する設備工事業界におきましては、民間設備投資は堅調に推移しましたが、施工現場における労働力不足や熾烈な受注価格競争が続くなど、厳しい環境で推移しました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高397億円（前年同期比0.5%増）、売上高342億円（前年同期比16.5%増）となりました。利益面では、売上高の増加に加え、コストダウンの一層の推進により、営業利益13億74百万円（前年同期比187.3%増）、経常利益13億37百万円（前年同期比172.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億2百万円（前年同期比255.8%増）となりました。

当社グループは、平成28年5月に発表しました中期経営計画『POWER UP E&C 2018』の達成に向けて、成長市場への戦略的な取り組み、セグメントの融合による新たな事業領域の創出、海外事業の基盤強化、より良い企業風土の醸成と適切な経営資源の投資を重点施策とし、持続的発展に向けた更なる変革と経営基盤の強化に取り組んでおります。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

[プラント事業]

当セグメントにおいては、社会インフラ工事、産業システム工事、並びに太陽光以外の発電設備工事を行っており、受注高は119億円（前年同期比24.6%増）、売上高は87億円（前年同期比30.0%増）、営業利益は4億58百万円（前年同期比208.4%増）となりました。

受注高は社会インフラ工事および発電設備工事の増加により前年同期を上回りました。売上高、営業損益は工事量の増加により前年同期を上回りました。

[空調設備事業]

当セグメントにおいては、産業プロセス空調設備工事、一般空調・衛生設備工事を行っており、受注高は109億円（前年同期比31.5%増）、売上高は89億円（前年同期比16.9%増）、営業利益は5億60百万円（前年同期比101.6%増）となりました。

受注高は電気設備工事との複合案件の拡大に努めた成果などもあり、一般空調・衛生設備工事が増加したことから前年同期を上回りました。売上高は工事量の増加により前年同期を上回りました。営業損益はコストダウンに努めたことから前年同期を上回りました。

[電設・建築事業]

当セグメントにおいては、電気設備工事、建築・土木工事、並びに太陽光発電設備工事を行っており、受注高は90億円（前年同期比42.4%減）、売上高は114億円（前年同期比17.2%増）、営業利益は13億37百万円（前年同期比116.9%増）となりました。

受注高は前期に電気設備工事の大型案件があったことから前年同期を下回りました。売上高、営業損益は電気設備工事の大型案件の完成に加え、コストダウンに努めたことから前年同期を上回りました。

[電力・情報流通事業]

当セグメントにおいては、電力送電工事、情報通信工事を行っており、受注高は29億円（前年同期比32.2%増）、売上高は20億円（前年同期比7.3%増）、営業利益は34百万円（前年同期は9百万円の営業損失）となりました。

受注高は電力送電工事および情報通信工事の増加により前年同期を上回りました。売上高は前年同期並みに推移しましたが、営業損益はコストダウンに努めたことから前年同期を上回りました。

[海外事業]

当セグメントにおいては、海外における設備工事を行っており、受注高は37億円（前年同期比42.9%増）、売上高は20億円（前年同期比17.8%減）、営業損失は1億25百万円（前年同期は66百万円の営業利益）となりました。

受注高はカンボジアで大型案件の受注があったことから前年同期を上回りました。売上高、営業損益は、タイにおける経済の停滞およびインドネシアの工事量の減少などにより前年同期を下回りました。

[その他]

当セグメントにおいては、物品販売および補修・修理等のサービス事業を行っており、受注高は10億円（前年同期比5.1%増）、売上高は9億円（前年同期比19.1%増）、営業利益は1億96百万円（前年同期比41.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ63億円減少し、412億円となりました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金等の減少（84億円）、未成工事支出金の増加（22億円）であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ66億円減少し、261億円となりました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少（66億円）、未払法人税等の減少（10億円）、未成工事受入金の増加（16億円）、退職給付に係る負債の減少（2億円）であります。

純資産は、四半期純利益の計上（9億円）と配当金の支払（3億円）により151億円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローでの資金の増加、投資活動、財務活動での資金の減少により前連結会計年度末と比べ1億円増加し、期末残高は38億円となりました。

営業活動による資金の増加は9億円となりました。これは、主に売上債権の減少、未成工事支出金の増加、仕入債務の減少、税金等調整前四半期純利益の増加、法人税等の支払によるものであります。

投資活動による資金の減少は1億円となりました。これは無形固定資産の取得によるものであります。

財務活動による資金の減少は3億円となりました。これは配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、平成28年4月26日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年10月26日）公表いたしました「平成29年3月期第2四半期の業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,547	2,724
受取手形・完成工事未収入金等	33,047	24,640
未成工事支出金	2,411	4,675
材料貯蔵品	311	205
その他	3,058	3,983
貸倒引当金	△293	△253
流動資産合計	42,082	35,975
固定資産		
有形固定資産	1,880	1,810
無形固定資産		
その他	867	908
無形固定資産合計	867	908
投資その他の資産		
その他	2,952	2,747
貸倒引当金	△156	△188
投資その他の資産合計	2,796	2,558
固定資産合計	5,544	5,277
資産合計	47,627	41,253
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,615	14,973
短期借入金	26	23
未払法人税等	1,495	444
未成工事受入金	1,584	3,184
完成工事補償引当金	123	206
工事損失引当金	623	787
その他	2,641	2,139
流動負債合計	28,110	21,758
固定負債		
退職給付に係る負債	4,030	3,749
その他	644	619
固定負債合計	4,675	4,369
負債合計	32,785	26,127

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,703	6,703
利益剰余金	6,428	6,937
自己株式	△26	△26
株主資本合計	15,074	15,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82	90
為替換算調整勘定	△37	△207
退職給付に係る調整累計額	△1,044	△1,000
その他の包括利益累計額合計	△999	△1,117
非支配株主持分	765	658
純資産合計	14,841	15,125
負債純資産合計	47,627	41,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	29,395	34,231
売上原価	25,579	29,283
売上総利益	3,816	4,948
販売費及び一般管理費	3,338	3,574
営業利益	478	1,374
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	6	6
保険解約返戻金	34	10
その他	18	15
営業外収益合計	63	36
営業外費用		
支払利息	3	15
コミットメントフィー	4	2
為替差損	38	49
その他	5	5
営業外費用合計	51	73
経常利益	490	1,337
特別損失		
投資有価証券評価損	46	-
特別損失合計	46	-
税金等調整前四半期純利益	444	1,337
法人税等合計	169	437
四半期純利益	274	899
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	21	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	253	902

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	274	899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	8
為替換算調整勘定	△26	△257
退職給付に係る調整額	49	44
その他の包括利益合計	34	△205
四半期包括利益	308	694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	298	784
非支配株主に係る四半期包括利益	9	△90

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	444	1,337
減価償却費	102	188
のれん償却額	-	11
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△101	163
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△229	△258
受取利息及び受取配当金	△11	△10
支払利息	3	15
為替差損益(△は益)	14	20
投資有価証券評価損益(△は益)	46	-
売上債権の増減額(△は増加)	6,202	8,335
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,079	△2,264
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,696	△6,608
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,417	1,644
その他	△69	△143
小計	2,043	2,429
利息及び配当金の受取額	11	10
利息の支払額	△3	△15
法人税等の支払額	△1,116	△1,483
営業活動によるキャッシュ・フロー	935	942
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△314	△1,230
定期預金の払戻による収入	297	1,246
有形固定資産の取得による支出	△41	△35
無形固定資産の取得による支出	△256	△106
投資有価証券の売却による収入	7	-
関係会社株式の取得による支出	△160	△70
差入保証金の差入による支出	△10	△5
差入保証金の回収による収入	6	6
その他	10	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△461	△192
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△314	△359
非支配株主への配当金の支払額	△7	△16
その他	△10	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332	△397
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25	△245
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	115	105
現金及び現金同等物の期首残高	4,326	3,754
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-	16
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,442	3,877

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	6,749	7,658	9,743	1,904	2,526	28,582	812	29,395	—	29,395
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	—	—	—	—	6	5	11	△11	—
計	6,755	7,658	9,743	1,904	2,526	28,589	818	29,407	△11	29,395
セグメント 利益又は損失(△)	148	278	616	△9	66	1,099	138	1,238	△760	478

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△760百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	8,771	8,953	11,420	2,043	2,075	33,264	967	34,231	—	34,231
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	—	—	—	0	4	4	△4	—
計	8,771	8,953	11,420	2,043	2,075	33,264	971	34,236	△4	34,231
セグメント 利益又は損失(△)	458	560	1,337	34	△125	2,265	196	2,461	△1,087	1,374

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,087百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)

区分			前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		前年同期 増減	
			金額 (百万 円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万 円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	
受注高	報告セグメント	プラント事業	9,597	24.3	11,959	30.1	2,361	
		空調設備事業	8,359	21.1	10,995	27.6	2,636	
		電設・建築事業	15,769	39.8	9,077	22.8	△6,692	
		電力・情報流通事業	2,220	5.6	2,936	7.4	715	
		海外事業	2,656	6.7	3,797	9.5	1,140	
		小計	38,604	97.5	38,765	97.4	161	
	その他	981	2.5	1,031	2.6	50		
計			39,585	100.0	39,797	100.0	211	
売上高・ 営業損益	報告セグメント	プラント事業	売上高	6,749	23.0	8,771	25.6	2,021
			営業損益	148	(2.2)	458	(5.2)	309
		空調設備事業	売上高	7,658	26.0	8,953	26.2	1,294
			営業損益	278	(3.6)	560	(6.3)	282
		電設・建築事業	売上高	9,743	33.1	11,420	33.4	1,676
			営業損益	616	(6.3)	1,337	(11.7)	720
		電力・情報流通 事業	売上高	1,904	6.5	2,043	5.9	138
			営業損益	△9	(—)	34	(1.7)	44
		海外事業	売上高	2,526	8.6	2,075	6.1	△450
			営業損益	66	(2.6)	△125	(—)	△191
		小計	売上高	28,582	97.2	33,264	97.2	4,681
			営業損益	1,099	(3.9)	2,265	(6.8)	1,165
		その他	売上高	812	2.8	967	2.8	154
			営業損益	138	(17.1)	196	(20.3)	57
	調整額	売上高	—	—	—	—	—	
		営業損益	△760	(—)	△1,087	(—)	△327	
	計	売上高	29,395	100.0	34,231	100.0	4,836	
営業損益		478	(1.6)	1,374	(4.0)	896		
受注残高	報告セグメント	プラント事業	14,673	28.0	16,770	33.2	2,097	
		空調設備事業	13,172	25.1	11,998	23.7	△1,173	
		電設・建築事業	19,002	36.3	11,801	23.3	△7,200	
		電力・情報流通事業	1,954	3.7	4,228	8.4	2,274	
		海外事業	3,277	6.3	5,331	10.6	2,053	
		小計	52,079	99.4	50,130	99.2	△1,949	
	その他	301	0.6	422	0.8	121		
計			52,380	100.0	50,553	100.0	△1,827	

※1. 受注高・売上高・受注残高については構成比を表示しております。

※2. 営業損益は利益率を括弧で表示しております。